

9月の行事・文化クイズ（答えと解説）



Q1. 敬老の日の発祥の地はどこ？

答え：② 兵庫県多可町

解説：兵庫県多可町の村長が「お年寄りを大切にし、知恵を借りて村づくりをしよう」と提唱したのが始まり。のちに全国に広まり、祝日になりました。

☆多可町には「敬老の日発祥のまち」の石碑があり、今も観光スポットとなっています。

Q2. 秋分の日は昼と夜どちらが少し長い？

答え：① 昼

解説：日の出・日の入りの定義や大気の影響で、実際には昼がわずかに長くなります。

☆秋分の日と春分の日を境に、季節が大きく切り替わるため、農作業の目安にもされました。

Q3. 防災の日の由来は？

答え：① 関東大震災

解説：1923年9月1日の関東大震災に由来。防災意識を高める日として制定されました。

☆この日は二百十日（にひゃくとおか）とも重なり、台風が多い時期としても知られています。

Q4. 重陽の節句の別名は？

答え：① 菊の節句

解説：五節句の一つで、菊の花を愛で、長寿を祈る日です。

☆菊は邪気を払うとされ、中国から伝わった風習が日本に根付きました。

Q5. 「おはぎ」と「ぼたもち」の違いは？

答え：② 季節の花の名前

解説：春は牡丹にちなみ「ぼたもち」、秋は萩にちなみ「おはぎ」と呼ばれます。

☆地方によっては年中どちらの呼び方も使うところもあります。

Q6. 「長月」は何が長い？

答え：① 夜

解説：夜が長くなる季節に由来し、「夜長月」が略されて「長月」になったとされます。

☆旧暦の9月は今の10月ごろで、秋の深まりを示す言葉でした。